



大和・木津川森林計画区における 次期計画についての検討方向



耳成山国有林(橿原市)

林野庁 近畿中国森林管理局
奈良森林管理事務所

次期計画の検討方向

次期計画の検討における重要事項①

1 公益重視の管理経営

- 公益的機能を重視した管理経営
- 治山施設の設置や保安林の適切な管理
- 森林病虫害による被害への対策
- 野生鳥獣による被害への対策
- 「保護林」の適切な保護管理

3

次期計画の検討における重要事項②

2 林業の成長産業化への貢献

- 資源の循環利用と健全な森林を育てる森林整備
- 低コスト造林など新たな技術の普及

4

次期計画の検討における重要事項③

3 「国民の森林^{もり}」としての管理経営

○世界文化遺産「法隆寺地域の仏教建造物」及び「古都奈良の文化財」などと一体となった森林景観の保全や、歴史的木造建造物の維持・修繕のための修復用材となる森林の育成

○優れた森林景観や保健休養に適した森林の利用を推進

○企業などの社会貢献活動へのフィールド提供、森林環境教育への支援

現行計画は別添を参照

【大和・木津川森林計画区位置図】



○大和・木津川森林計画区は、奈良県北部に位置し、国有林野は奈良盆地、金剛山地及び竜門山地に小面積の団地が散在。

○森林の総面積69千haのうち国有林野は1千ha（1%）。

○奈良盆地周辺には、文化財や名所・旧跡が数多くあり、歴史的建造物の修復資材の持続的な供給や背景林としての景観の保全など重要な役割を担っている。

（該当市町村）

奈良市、橿原市、御所市、斑鳩町、高取町

森林資源の状況

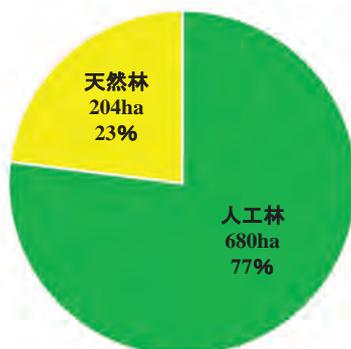
○面積割合は人工林が77%、天然林が23%

○人工林の蓄積割合は、スギ52%、ヒノキ43%

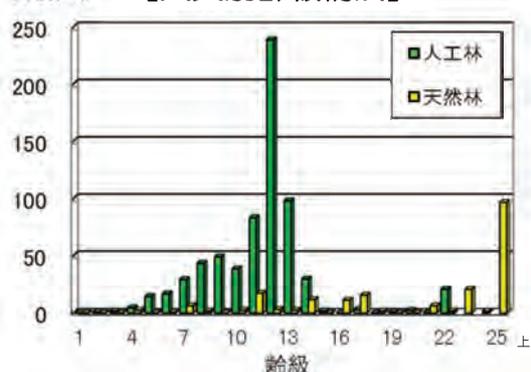
○人工林の齢級は11齢級から13齢級が中心

※齢級とは、森林の年齢(林齢)を5年でひとくりにし、林齢1～5年生を1齢級、6～10年生を2齢級、以下3齢級・・・と称する。

【人工林・天然林の面積割合】



【人天別齢級構成】

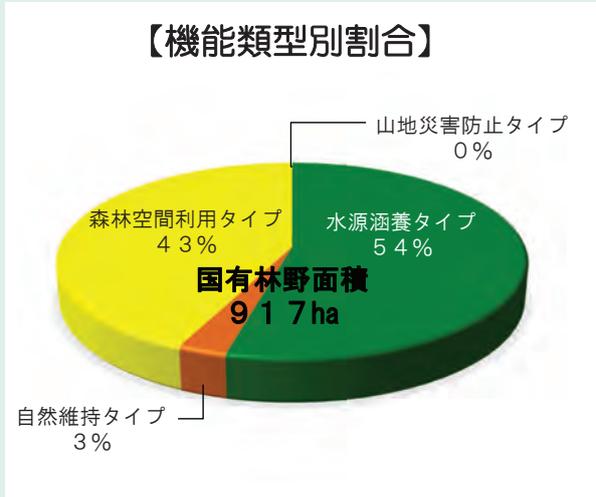


機能類型に応じた管理経営

○重点的に発揮すべき機能によって、森林を5つの機能類型（タイプ）に区分し、適切な管理経営を行っています。

機能類型	面積 (ha)	対象とする森林
山地災害防止タイプ	1	土砂崩れや土砂の流出等による山地災害や飛砂、潮害等の気象災害を防ぐことを目的に整備する森林
自然維持タイプ	28	原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育するなど特別な保全・管理が必要な森林
森林空間利用タイプ	397	国民の皆さんが森林とふれあう場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林
快適環境形成タイプ	—	騒音の防備や大気浄化等生活環境の形成を目的に整備する森林
水源涵養タイプ	492	洪水の緩和、水質保全等を目的に整備する森林

注：四捨五入により、内訳と合計が一致しない。



8

主要事業（現行計画）

・伐採量

現行計画量 (m ³)	
主伐	間伐
33,139	8,751

・更新量

現行計画量 (ha)	
人工造林	天然更新
69	—

・保育量

現行計画量 (ha)		
下刈	除伐	枝打
208	2	—

・林道

現行計画量		
	路線数 (箇所)	延長 (m)
開設	—	—
改良	1 (3)	30



金剛山国有林（御所市）

健全な森林の育成、生物多様性の保全、二酸化炭素の森林吸収源対策の目標達成のため、間伐を積極的に進めています。

・治山

現行計画量	
保全施設 (箇所)	2
保安林整備 (ha)	21

9

公益重視の管理経営

基本方針① 公益重視の管理経営

国土の保全

○治山事業

治山ダム等の設置や保安林の適切な管理を通じて山地に起因する災害から国民の生命、財産を守ります。また、水源涵養機能や、生活環境の維持向上を図ります。

山腹工



工事前



工事後

地獄谷国有林（奈良市）

野生生物による森林被害への対応

○ニホンジカによる森林被害への対策（捕獲事業）

近年ニホンジカの食害が深刻化し、生態系への悪影響が懸念。地域社会等と連携した個体数調整を推進。

また、地元の市町村、鳥獣害対策協議会や猟友会等に対し、小林式誘引捕獲方法等の技術支援を実施。



小林式誘引捕獲の概要



防護柵(斜め張り)

森林病虫害による森林被害への対応

○森林病虫害による森林被害への対策

周辺民有林と連携し、伐倒駆除等により被害拡大を防止。

カシノナガキクイムシ 駆除

立木くん蒸処理

伐倒処理



大亀谷国有林（奈良市）

原生的な天然林等の保護

○保護林

1箇所を設定しており、モニタリング調査を定期的を実施。



金剛山国有林（御所市）



金剛山ブナ希少個体群保護林

種類	名称	特徴等	面積 (ha)
希少個体群保護林	金剛山ブナ希少個体群保護林	縞状に取り残された希少なブナ群落の保護	16.21

林業成長産業化への貢献

林産物(木材)の供給

～ 間伐の低コスト化、小径木の利用拡大 ～

○路網、高性能林業機械、列状間伐を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進。

○小径木などの未利用間伐材について、木質バイオマスへの利用を拡大。

低コストで丈夫な路網整備



高性能林業機械の活用



列状間伐の導入



低コスト化に向けた取り組み

～ 一貫作業システム ～

- ・ 植付けの時期を選ばないコンテナ苗を用いることで伐採後直ちに植付が可能。
- ・ 木材の運搬機械を苗木や防護柵等の造林資材運搬にも活用することで、造林コストを低減。



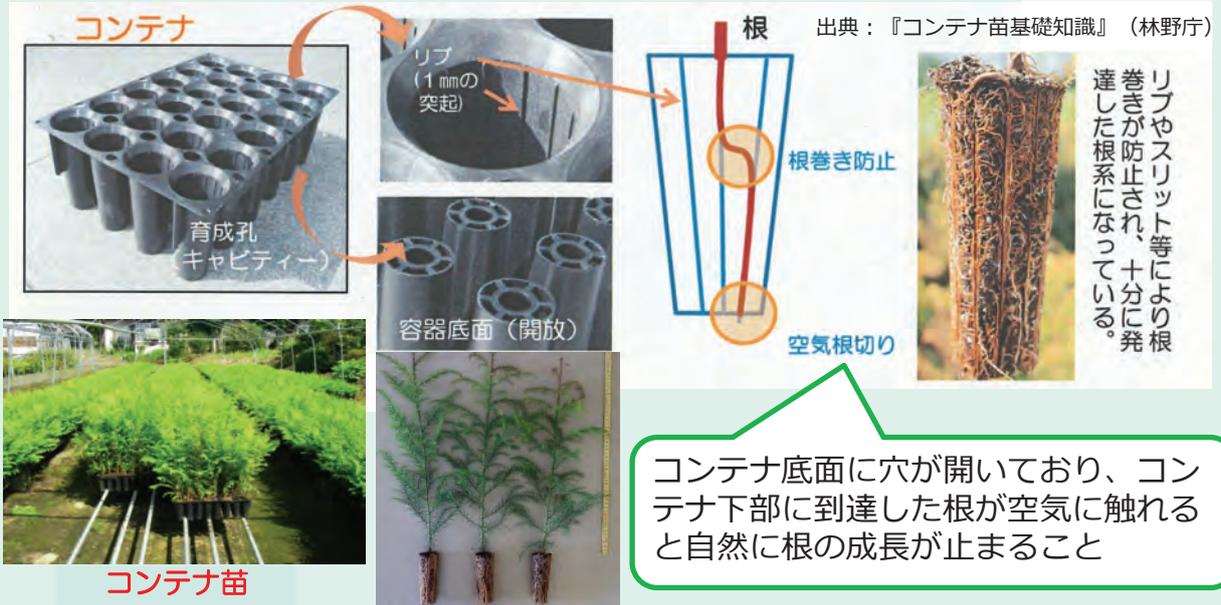
※一貫作業システム：伐採と植栽を一体的に行う作業

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

低コスト化に向けた取り組み

～ コンテナ苗 ～

- 苗木を育成する容器の内面にリブ（縦筋状の突起）を設け、底面を開けることによって、根巻きしにくい苗木を生産。
- 根鉢がコンパクトで小さな植穴で植栽が可能。



基本方針② 林業の成長産業化への貢献

林産物（木材）の供給

～ 間伐材の有効利用 ～

本計画区では、主に60年生以下の林分で間伐を行っており、間引いた樹木を有効利用する観点から、間引きを直線的に行う列状間伐と高性能林業機械を組合せて間伐材の効率的な搬出を実施。



列状間伐



バックホーを用いた集材



フォワーダーによる運材

高取山国有林（高取町）

「国民の森林」^{もり}としての管理経営

基本方針③ 「国民の森林」^{もり}としての管理経営

国有林野の活用

～ 保健・文化・教育的利用のための取組 ～

○レクリエーションの森

2箇所79haを設定し、国民の保健・文化・教育に活用。



大和三山風景林（橿原市）



高取山風景林



種類	名称	概要	面積(ha)
風景林	大和三山風景林	橿原神宮及び藤原宮跡の背景林となっており、ハイキング等の利用が多い。	64.32
	高取山風景林	高取城跡周辺の尾根筋を中心とした区域で、ハイキングコースとなっている。	14.19

国有林野の活用

～ 保健・文化・教育的利用のための取組 ～

大和三山風景林は、「日本美しい森 おすすめ国有林」に選定されており、地域の関係者と協働・連携を図りつつ、森林景観を活かした地域の観光資源の創出に寄与するよう、情報発信や環境整備に取り組む。

※ 日本美しい森 おすすめ国有林とは

優れた自然環境を有するなど、観光資源としての潜在的魅力が認識されるレクリエーションの森として林野庁長官が選定。



ホームページを活用した情報発信



◀【歩道の整備】

▶【新規看板の設置】



環境の整備

国民参加による森林づくり

○地域住民等による森林整備

森林ボランティア活動や森林環境教育のフィールドとして国有林を提供。



森の幼稚園ひかりでの森林教室の様子



名称	面積 (ha)	備考
大和三山ふれあいの森 (ふれあいの森)	① 63.32	耳成山国有林外 (橿原市)
わんぱくの森 (ふれあいの森)	② 5.29	大亀谷国有林 (奈良市)
春日奥山古事の森 (木の文化を支える森)	③ 0.48	地獄谷国有林 (奈良市)
斑鳩の里法隆寺古事の森 (木の文化を支える森)	④ 1.16	野山国有林 (斑鳩町)
森の幼稚園ひかり (遊々の森)	⑤ 1.88	大亀谷国有林 (奈良市)

木の文化を支える森づくり

○檜皮採取対象林

国宝及び重要文化財に指定されている木造建造物の維持・修繕のための資材(檜皮)を持続的に供給する「檜皮採取対象林」を設定し、文化財修復用資材の供給等に努めています。



地獄谷国有林での檜皮採取の様子



名称	面積(ha)	備考
檜皮採取対象林	19.32	地獄谷国有林(奈良市) 野山国有林(斑鳩町)

地域の振興に関する事項

地元自治体等への国有林野内の森林資源に関する情報の提供、地域づくりへの積極的な参画など地元自治体等との連携の強化に努める。



「春日奥山古事の森」シンポジウム開催の様子



「春日奥山古事の森」育成協議会開催の様子

国有林で作成する森林計画

